

---

# ALL-IN-WONDER™ 128

## インストール/セットアップ ユーザーズ ガイド

Version 2.0

P/N 137-70091-20 Rev. B



© Copyright 1999, by ATI Technologies Inc.

ATI Technologies Inc. が特に承認を記していない場合についても、本ガイドまたはその一部の複製に関わる、すべての権利は保有されるものとします。

機能および仕様については、予告なしに変更することがあります。商標または登録商標はそれぞれの所有者によって所有されています：

ALL-IN-WONDER 128, RAGE 128 – ATI Technologies Inc.; dbx – dbx Professional Products; Macintosh – Apple Computer Inc.; Direct3D, NetMeeting, Windows 3.1x, Windows 95, Windows 98, Windows NT – Microsoft Corp.; Indeo, Pentium, Pentium Pro – Intel Corporation; VGA – International Business Machines Corp.; VESA – Video Electronics Standards Association.

## 注意

当製造会社は、本書および本書で説明している製品に対して、予告なしに変更を行う権利を保有します。本書における技術的または編集上の誤りや記載漏れ、また本ユーザーズガイドの提供、実行、使用によって生じた付随的または間接的な損害につきましては、当製造会社は一切責任を負うものではありません。

当製造会社は、本書で説明している方法に基づき製品が相互接続されることによって、既存のまたは将来の特許権は侵害されるものではない、とする旨の表示は行っておりません。また本書に記載されている説明が、本書の説明にしたがって組み立てられた機器の製造、使用、販売を行う認可の権限を含意することはありません。

PCI アクセラレータは、PCI ローカルバス標準をサポートするようにデザインされています。コンピュータによっては、独自のローカルバス回路を採用しているものがあり、当製造会社のローカルバスカードと互換性がない場合があります。さまざまなコンピュータ上での正常に動作することを確認しておりますが、当製造会社は、このカードとご使用になるシステム間で互換性に関する問題が発生しても一切責任を負うものではありません。カードを実際にインストールされる前に、コンピュータシステムの代理店や販売店に確認をとることをおすすめします。

## 製品に関する注意

### Macrovision Corporation

このデバイスはアメリカ合衆国特許番号 4,631,603,4,577,216, および 4,819,098 とその他の知的所有権により保護されています。

このデバイスの Macrovision コピー プロテクション テクノロジーは、Macrovision が書面により認証した場合を除き、必ず Macrovision に認証されていなければならず、家庭およびその他の限定されたペーパービューでのみ利用できます。リバーシエンジニアリングおよび分解は禁止されています。

### Dolby\* Laboratories, Inc.

製造者は Dolby Laboratories によりライセンスを受けています。この製品には、非公開のプログラムが含まれています。(c) 1992-1997 Dolby Laboratories, Inc. All rights reserved.

# 目次

はじめに .....	5
このガイドの使い方 .....	6
ALL-IN-WONDER 128 とは? .....	7
必要なシステム環境 .....	8
このガイド以外の情報について .....	9
Readme ファイル .....	9
オンライン ヘルプ .....	9
オンライン マニュアル .....	10
ATI マルチメディア センタ ガイド .....	10
ハードウェアとソフトウェアのインストール .....	11
ハードウェアのインストール .....	12
Windows® “新しいハードウェアが検出されました” .....	16
Windows® 95 / Windows® 98 用拡張ドライバのインストール .....	18
Windows NT® ディスプレイ ドライバのインストール .....	19
ATI マルチメディア センタを Windows® 95 または Windows® 98 で開始する .....	20
入出力アダプタ .....	21
Windows® 95 / Windows® 98 のボリューム コントロール .....	24
テレビ受信に関するヒント .....	25
ALL-IN-WONDER 128 の使い方 .....	27
テレビを ALL-IN-WONDER 128 カードに接続する .....	28
TV Out の使い方 .....	29
ヨーロッパのお客様への重要な情報 .....	29
コンピュータとテレビまたはビデオを接続する .....	30
ヨーロッパ テレビ用 SCART コネクタを使用する .....	32
TV Out の使用と調整 .....	32
テレビ表示を有効にして Windows® を起動する .....	33
モニタ vs テレビ表示 .....	33
モニタ表示を調整する .....	33
テキストをテレビで表示する .....	34
歪みを減らす .....	34
ディスプレイ設定を変更する .....	35
ゲームとアプリケーションを使用する .....	36
Windows® 98 ユーザーの方へ .....	37
Windows® 98 のマルチモニタ サポート .....	38
WebTV® for Windows .....	39
NetMeeting™ 2.1 .....	40

ヒントとトリック .....	41
ビデオ メール .....	42
ストップモーション アニメーション .....	42
セキュリティ カメラ .....	43
ストリーミング ビデオ .....	43
リファレンス .....	45
トラブルシューティングのヒント .....	46
基本的なトラブルシューティングのヒント .....	46
Windows® 95 / Windows® 98 のトラブルシューティングのヒント .....	47
CD オーディオ コネクタ .....	48
ATI マルチメディア センタを削除するには .....	49
日本のユーザーの方へ .....	49
Compliance Information .....	50
索引 .....	53

## 第 1 章

# はじめに

コンピュータ、テレビ、ビデオの統合環境へようこそ！ATI の最新のテクノロジーで、コンピュータ上のテレビ、グラフィック、ビデオ表示を格段に改善します。

ATI の ALL-IN-WONDER 128 は、強力なテレビ、DVD プレーヤー、デジタル VCR、2D グラフィック、3D グラフィック、ビデオ アクセラレータです。この機能により、コンピュータのグラフィック、ビデオ機能を引き上げることが可能です。

このガイドでは、ALL-IN-WONDER 128 のインストール方法に関する情報を紹介します。



本章の内容...

- [このガイドの使い方](#) (ページ 6)
- [ALL-IN-WONDER 128 とは?](#) (ページ 7)
- [必要なシステム環境](#) (ページ 8)
- [このガイド以外の情報について](#) (ページ 9)

## このガイドの使い方

次にこのガイドの構成を示します:



**ハードウェアとソフトウェアのインストール** (ページ 11) では、ALL-IN-WONDER 128 にビデオ入力と出力デバイスを接続する方法について説明します。



**ALL-IN-WONDER 128 の使い方** (ページ 27) では、ALL-IN-WONDER 128 の新機能を活用する方法について説明します。



**Windows<sup>®</sup> 98 ユーザーの方へ** (ページ 37) では、ALL-IN-WONDER 128 で利用可能な Windows<sup>®</sup> 98 の機能について説明します。



**ヒントとトリック** (ページ 41) では、ビデオ メール、ストップモーション アニメーションなどのカードの新しい利用方法について説明します。



**リファレンス** (ページ 45) では、トラブルシューティングやカードの仕様などについて説明します。



**ユーザー ガイド:** カードに同梱されている ATI マルチメディア センタ ユーザーズ ガイドで、ATI マルチメディア センタが提供する特殊機能の使い方について説明します。

## ALL-IN-WONDER 128 とは？

ALL-IN-WONDER 128 は、最新のマルチメディア機能に加え、高性能な 3D、2D グラフィック機能を備えています。これらの機能を使い、テレビやビデオ、オーディオ CD の鑑賞、インターネットのブラウズなどの Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 での作業を以前に比べて格段に向上させます。

ALL-IN-WONDER 128 の高性能な 3D アクセラレーションにより、より繊細な発色を実現し、マルチ テクスチャリング、アルファ ブレンディング、フォグ効果などの機能を可能にしました。

また、ALL-IN-WONDER 128 は [画面のプロパティ] ページで強力な 2D グラフィック機能を設定できます。

設定	デスクトップ サイズ、画面の解像度、色数などの様々な設定を行います。また、デスクトップの設定を保存できます。
パン	仮想デスクトップで使用する、パン コントロールのホットキーを設定します。
調整	画面の位置やサイズ、リフレッシュレート、周波数と同期などの設定を調整します。
色	実際の色とモニタが表示する色とのトーンの違いを補正します。また、色補正の設定を保存できます。

以上の機能についての説明をオンライン ヘルプに表示する場合は、デスクトップを右クリックし、[プロパティ] をクリックし、説明を表示するトピックのタブを選択してから [ヘルプ] ボタンをクリックしてください。

ATI の RAGE 128 アクセラレータチップが 3D のサポートと 2D グラフィックのアクセラレート機能を実現しています。

Direct3D アプリケーションなどの RAGE 128 をサポートするゲームやアプリケーションでは、流れるような動きと鮮やかな発色を実現します。

ALL-IN-WONDER 128 は、ATI の高性能なグラフィックアクセラレータ ファミリの一員です。既存の 2D ゲームやアプリケーションは、128-bit アクセラレーションの効果でより速く、より鮮明な色で動作します。



また、ALL-IN-WONDER 128 でコンピュータをテレビに接続することも可能です。この機能は、ゲームをプレイする場合や、プレゼンテーション、映画鑑賞、インターネットの閲覧などをする場合に最適です（詳細は、[テレビを ALL-IN-WONDER 128 カードに接続する](#)（ページ 28）を参照してください）。

さらに ALL-IN-WONDER 128 には、コンピュータをインテリジェントなテレビにする次のような機能が備えられています：

- ズームイン
- スケジュール表示
- チャンネル スキャン
- ビデオ キャプチャ
- クローズ キャプションの “Hot Words”、“ルック バック” 機能
- 番組のトランスクリプト レコーディング
- TV Magazine
- インスタント リプレイ
- リアルタイム ビデオ圧縮によるデジタル VCR
- 音声多重放送

## 必要なシステム環境

コンピュータシステム	PCI ローカルバスまたは AGP バスを持つ Pentium <sup>®</sup> /Pentium <sup>®</sup> Pro、Pentium II <sup>®</sup> 、Pentium <sup>®</sup> III、Celeron <sup>™</sup> または互換システム
拡張スロット	32ビットPCIローカルバス (AGP パーティションは AGP スロット)
オペレーティングシステム	Windows <sup>®</sup> 95、Windows <sup>®</sup> 98、Windows NT <sup>®</sup> 4.0。(Windows NT では、ALL-IN-WONDER はグラフィック アクセラレータとして動作します。マルチメディア機能は利用できません。)
モニタ	VGA、最低 640x480 の解像度をサポート。DDC1/DDC2b 機能を使用するには VESA の表示チャンネル規格 (DDC1、DDC2b) をサポートしているプラグアンドプレイ モニタが必要です。



## このガイド以外の情報について

詳しい情報や、このガイドに記述されていない情報が必要な場合は、次のファイルを参照してください:

### Readme ファイル



このファイルには、ALL-IN-WONDER 128 カードに関する最新情報が記述されています。

DOS で Readme ファイルを表示するには

- 1 *ATI* インストレーション *CD-ROM* を *CD-ROM* ドライブに挿入します。
- 2 *MS-DOS* ウィンドウで「D:」と入力します (ドライブ名が D 以外の場合は実際のドライブ名に置き換えてください)。
- 3 「README」と入力します。

### オンライン ヘルプ



*ATI* 拡張ドライバについて詳しい情報が必要な場合は、Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 でオンライン ヘルプを参照してください。



ALL-IN-WONDER 128 のグラフィック機能に関する詳しい情報は、画面の右下にある *ATI* アイコンをダブルクリックしてください。

## オンライン マニュアル



ALL-IN-WONDER 128 には、カードの広範囲な機能について説明するオンライン マニュアルが用意されています。

オンライン マニュアルを開くには

- 1 ATI インストレーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。  
*Windows が ATI インストレーション CD-ROM を自動的に実行した場合は、ステップ 5 に進んでください。*
- 2 Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 3 [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 4 「D:¥ATISSETUP」と入力します (ドライブ名が D 以外の場合は実際のドライブ名に置き換えてください)。
- 5 [オンライン マニュアル] アイコンをクリックします。

## ATI マルチメディア センタ ガイド

カードに同梱されている *ATI マルチメディア センタ ユーザーズガイド*で、ATI マルチメディア センタが提供する特殊機能の使い方について説明しています。

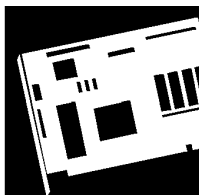
## 第 2 章

# ハードウェアとソフトウェアのインストール

カードのインストールは、次の 3 つの手順で行います。

- コンピュータにカードをインストールする
- ATI の拡張ディスプレイ ドライバをインストールする
- 入出力ケーブルと、テレビ、ビデオ デッキ、ビデオカメラなどを接続する

この章では、コンピュータにカードをインストールする方法、ソフトウェアをインストールする方法、および入出力ケーブルの接続方法を説明します。



### 本章の内容...

- [ハードウェアのインストール](#) (ページ 12)
- [Windows® 95 / Windows® 98用拡張ドライバのインストール](#) (ページ 18)
- [Windows NT® ディスプレイ ドライバのインストール](#) (ページ 19)
- [ATI マルチメディア センタを Windows® 95 または Windows® 98 で開始する](#) (ページ 20)
- [入出力アダプタ](#) (ページ 21)
- [Windows® 95 / Windows® 98 のボリューム コントロール](#) (ページ 24)



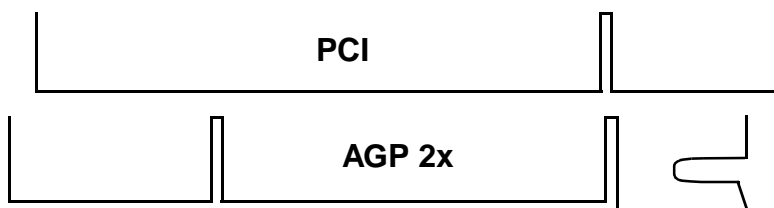
ハードウェアを取り扱う前に、たとえば、ケースなどの金属に触って体に帯電している静電気を放電してください。

直接的、間接的に関わらず、資格を持たないサービスマンが行った、不正なインストール手順によりハードウェアが破損した場合、製造元はそれを保証する責任を負いません。インストールを自分で行う自信がない方は、資格を持ったコンピュータ技師に相談してください。

インストール中に電源が入っていると、システム コンポーネント、アクセラレータ カードが破損したり、ご自身が怪我をする可能性があります。

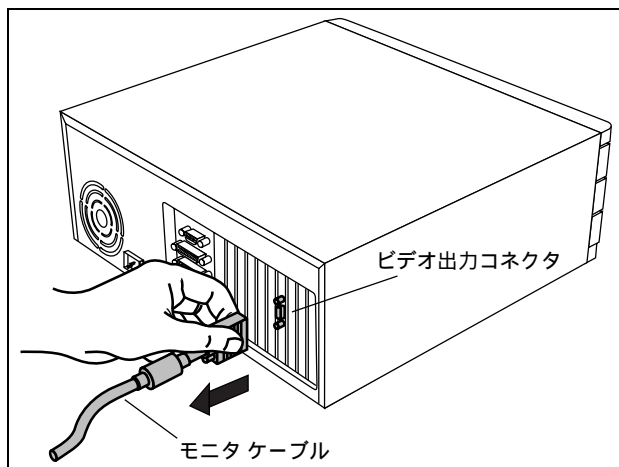
## ハードウェアのインストール

コンピュータの準備を終えたら、早速カードをインストールしてください。ALL-IN-WONDER PRO が PCI か AGP がわからない場合、下のイラストでカードの端を比較してください:



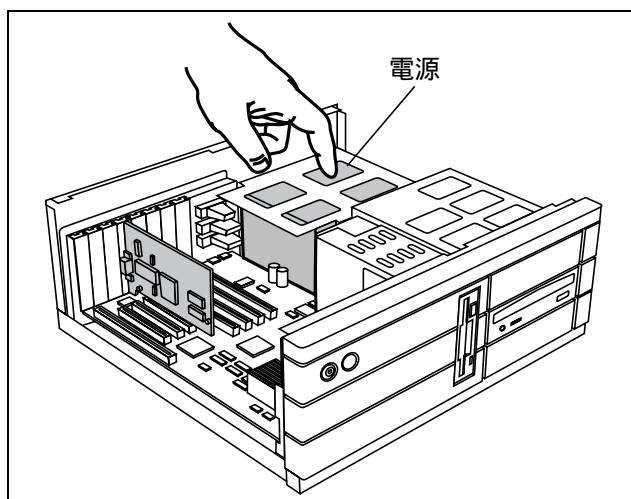
## カードをインストールするには

- 1 コンピュータとモニタの電源を切り、コンピュータの後ろ側からモニタ ケーブルを取り外します。



- 2 コンピュータのカバーを外します。カバーの外し方がわからない場合は、コンピュータ システムのマニュアルを参照してください。

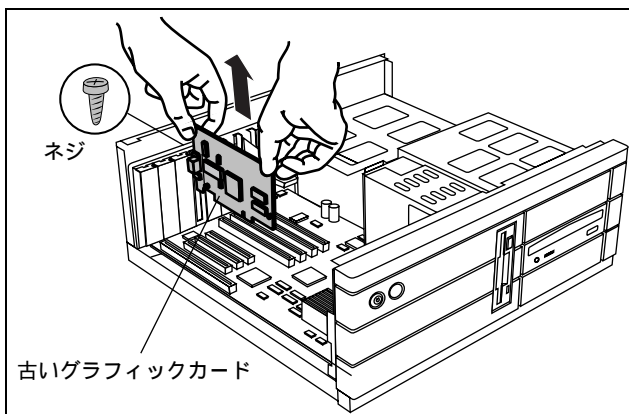
コンピュータのカバーなどの金属に触れて、体に帯電している静電気を必ず放電してください。



- 3** Windows<sup>®</sup> 98 でマルチモニタ機能を利用する場合は、ステップ 4 にお進みください ([Windows<sup>®</sup> 98 のマルチモニタ サポート](#) (ページ 38) を参照してください)。それ以外の場合は、コンピュータから古いグラフィック カードを取り外してください。

グラフィックカードが外れない場合は、端の方から揺するように取り外してください。

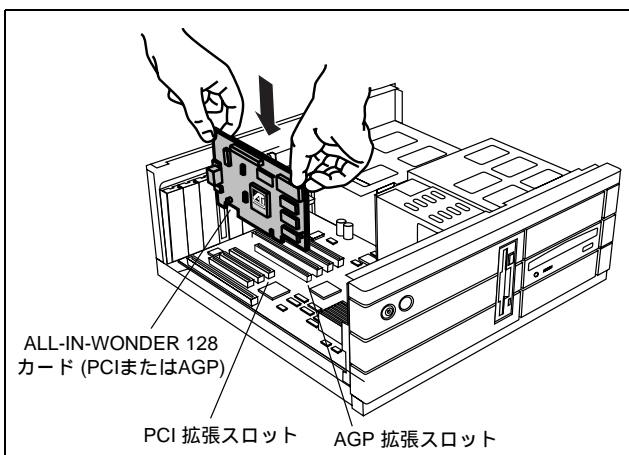
ネジをなくさない様に注意してください。



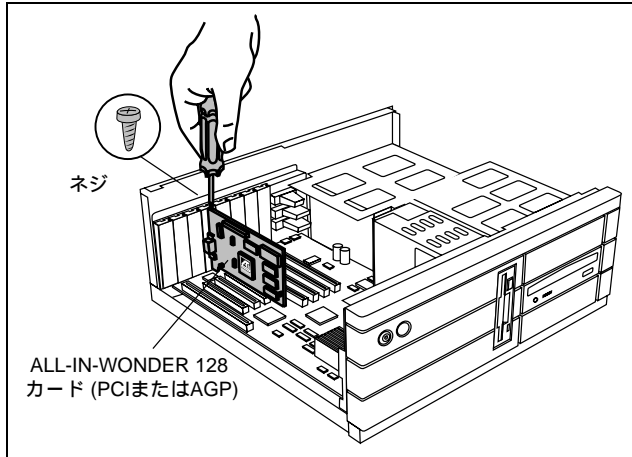
または、マザーボードにオンボードでグラフィック機能が搭載されている場合、マザーボードを設定し、その機能を無効にする必要があります。詳細は、コンピュータのマニュアルを参照してください。

- 4** 必要に応じて、拡張スロット (PCI カードは PCI スロット; AGP カードは AGP スロット) からカバーを取り外し、カードを空いている拡張スロットに合わせてゆっくり挿入します。

カードの上側をつまんで、正しいスロット (PCI または AGP) に挿入します。カードがスロットに完全に接続されているか確認してください。

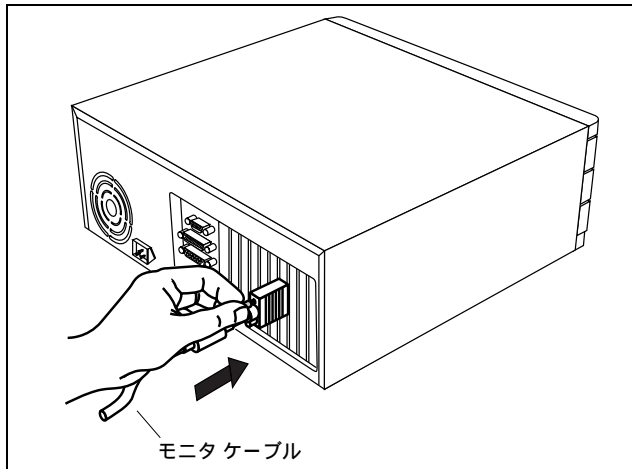


## 5 外したネジをしましてカードを固定し、コンピュータのカバーを元に戻します。



## 6 モニタをカードに接続 (Windows® 98 でマルチモニタ機能を利用している場合は、ケーブルを適切なコネクタに接続してください) してから、コンピュータとモニタの電源を入れます。

モニタケーブルがしっかりしまっていることを確認してください。



ATI 拡張ドライバのインストールの準備ができました。次のリストから、使用しているオペレーティングシステムを選択してください:

- Windows® 95/98 の場合は、[Windows® “新しいハードウェアが検出されました”](#) (ページ 16) にお進みください。
- Windows NT® の場合は、[Windows NT® ディスプレイドライバのインストール](#) (ページ 19) にお進みください。

## Windows<sup>®</sup> “新しいハードウェアが検出されました”

Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 を使用している場合、再起動した後、Windows<sup>®</sup> により新しいハードウェアが検出されます。次の操作手順を完了し、Windows<sup>®</sup> が新しいハードウェアを正しく認識できるようにします：

新しいハードウェアを Windows<sup>®</sup> 95 で認識するには

- 1 Windows<sup>®</sup> 95 が “デバイス ドライバの更新ウィザード” を起動する前に “新しいハードウェアが検出されました” ダイアログを表示します。

ウィザードが表示されない場合は、18 ページの [Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 用拡張ドライバのインストール](#) にお進みください。

- 2 [次へ] をクリックします。
- 3 [完了] をクリックします。
- 4 Windows<sup>®</sup> 95 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 次のように入力します：  
D:\WIN95  
(D が CD-ROM ドライブでない場合は、D を正しいドライブ名に置き換えてください。)
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [はい] をクリックしてシステムを再起動します。

拡張 ATI ドライバとソフトウェアをインストールする準備が整いました。18 ページの [Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 用拡張ドライバのインストール](#) の操作手順に従って、インストールを完了してください。

新しいハードウェアを Windows<sup>®</sup> 98 で認識するには

システムを再起動した後、Windows<sup>®</sup> 98 は “新しいハードウェアが検出されました” ダイアログを表示します。検出された新しいハードウェアにより、Windows<sup>®</sup> 98 CD-ROM の挿入を求められるか、または Windows<sup>®</sup> 98 が自動的に “新しいハードウェアの追加ウィザード” を起動します。



Windows<sup>®</sup> 98 が自動的に新しいハードウェア用のドライバのインストールを開始した場合、再起動を確認されたときに [はい] をクリックしてシステムを再起動してから、18 ページの [Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98用拡張ドライバのインストール](#) の操作手順に従ってください。

新しいハードウェアを Windows<sup>®</sup> 98 CD-ROM を使用して認識するには

- 1 Windows<sup>®</sup> 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 [OK] をクリックします。
- 3 次のように入力します:  
D:\WIN98  
(D が CD-ROM ドライブでない場合は、D を正しいドライブ名に置き換えてください。)
- 4 [OK] をクリックします。
- 5 [はい] をクリックしてシステムを再起動します。

拡張 ATI ドライバとソフトウェアをインストールする準備が整いました。18 ページの [Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98用拡張ドライバのインストール](#) の操作手順に従って、インストールを完了してください。

新しいハードウェアを“新しいハードウェアの追加ウィザード”を使用して認識するには

- 1 Windows<sup>®</sup> 98 が“新しいハードウェアの追加ウィザード”を起動して、標準 PCI グラフィック アダプタ (VGA) の検索を確認します。
- 2 [次へ] をクリックします。
- 3 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] を選択します。
- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 [次へ] をクリックしてドライバの検索を開始します。
- 6 [次へ] をクリックして標準 PCI グラフィック ドライバ (VGA) をインストールします。
- 7 [完了] をクリックします。
- 8 [はい] をクリックしてシステムを再起動します。

拡張 ATI ドライバとソフトウェアをインストールする準備が整いました。18 ページの [Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98用拡張ドライバのインストール](#) の操作手順に従って、インストールを完了してください。

## Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98用拡張ドライバのインストール

**注意**  
ATI ソフトウェアをインストールする前にすべてのアプリケーションを閉じてください。

Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 が実行されているコンピュータ上で、このカードのより優れた性能、解像度、特殊機能を活用するには、ATI 拡張ドライバをインストールする必要があります。

確実に最新のドライバをインストールするために、お手元のグラフィック アクセラレータ カードに添付されている CD-ROM から ATI 拡張ドライバをインストールしてください。

### 注意

**ATI インストレーション CD-ROM の最新バージョンを使用して ATI ディスプレイ ドライバおよびマルチメディア ソフトウェアをインストールしてください。**

CD の部品番号の最後の 3 桁の数が大きいほど、新しいものであることを意味します。

ATI インストレーション CD-ROM には、ディスプレイ ドライバとマルチメディア ソフトウェアのセットが含まれています。

Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 用 ATI 拡張ドライバをインストールするには

- 1 「ATI インストレーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。  
Windows<sup>®</sup> が CD-ROM を自動的に実行した場合は、ステップ 6 に進んでください。
- 2 [スタート] をクリックします。
- 3 [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 4 次のように入力します:  
**D:\ATISSETUP**  
(D が CD-ROM ドライブでない場合は、D を正しいドライブ名に置き換えてください。)
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [ATI 簡易インストール] をクリックしてインストレーション ウィザードを起動します。
- 7 [次へ] をクリックします。
- 8 [はい] をクリックします。
- 9 ウィザードの画面の指示に従って、インストールを完了します。

[標準] インストール オプションを推奨します。ATI 製品にマルチメディア コンポーネントが含まれている場合は、このオプションを選択すると、ATI 拡張ドライバと一緒に、コンポーネント用のソフトウェアが自動的にインストールされます。



正しい解像度とリフレッシュ レートで操作を行うには、ディスプレイ デバイスを選択する必要があります。カラー パレットも必要に応じて変更します。マルチメディア アプリケーションでは、“High Color (16-ビット)” を推奨します。操作方法は、ATI のオンライン ヘルプ ファイル (タスクバーの ATI アイコンをダブルクリックして起動します) を参照してください。

## Windows NT<sup>®</sup> ディスプレイ ドライバのインストール

### 注意

Windows NT では、ALL-IN-WONDER 128 はグラフィック アクセラレータとしてのみ動作します。DVD プレイバック、テレビ表示、録画などの拡張マルチメディア機能は利用できません。

- 最新の NT ドライバに関する情報は、ATI Web サイトを確認してください。

ATI グラフィック アクセラレータ カードをインストールする前に、オペレーティング システムがサービスパック 3 (SP3) またはそれ以降に更新されていることを確認してください。グラフィック カードをインストールした後、Windows NT<sup>®</sup> はデフォルトを標準 VGA モード (640 x 480、16 色) にします。

Windows NT<sup>®</sup> 4.0 用 ATI 拡張ドライバをインストールするには

- 1 「ATI インストレーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。  
Windows NT<sup>®</sup> が CD-ROM を自動的に実行した場合は、ステップ 6 に進んでください。
- 2 [スタート] をクリックします。
- 3 [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 4 次のように入力します:  
**D:\ATISSETUP**  
(D が CD-ROM ドライブでない場合は、D を正しいドライブ名に置き換えてください。)
- 5 [OK] をクリックします。

- 6 [ATI 簡易インストール] をクリックしてインストレーション ウィザードを起動します。

ウィザードの画面の指示に従ってインストールを完了します。



ATI インストレーション CD-ROM の RAGE 128 ディスプレイドライバは、CD 作成時点で最新、最速のものです。ATI では、製品の改良を定期的に行っています。ATI Web サイト <http://www.atitech.ca> 内にある Drivers/Updates セクションをご確認ください。



ATI Web サイトからダウンロードしたドライバ

- 自動実行形式ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。

### 注意

Windows は、ドライバがインストールされた後、システムを自動的に再起動します。

## ATI マルチメディア センタを Windows® 95 または Windows® 98 で開始する



LaunchPad から LaunchPad は、すべてのマルチメディア センタの機能を、クリックするだけで開始できる便利な方法を提供します。LaunchPad は、コンピュータを起動するとき自動的に開かれます。LaunchPad を右クリックして、ドロップダウンメニューで [Load on Startup] のチェックを解除することで、この機能を無効にすることができます。

Windows® のタスクバーから

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [プログラム] をポイントします。
- 3 [ATI マルチメディア] をポイントします。
- 4 [TV]、[Video Editor]、[CD Audio]、[DVD]、または [Video-CD] をクリックします。

ATI マルチメディア センタの詳細は、オンライン ヘルプを参照してください。

## 入出力アダプタ

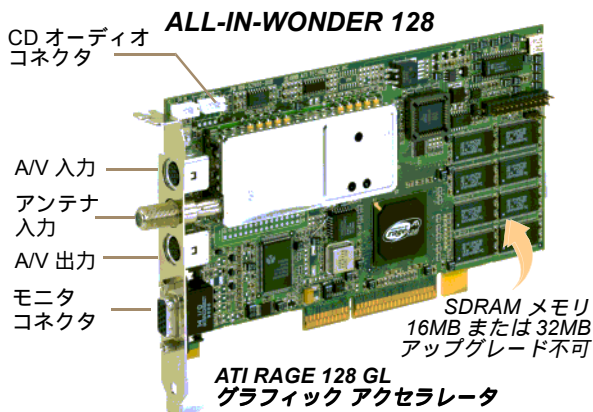
### 注意

テレビにオーディオを出力する場合、ALL-IN-WONDER 128 とサウンドカードを接続する必要があります。23 ページを参照してください。

ALL-IN-WONDER 128 カードは、入力アダプタおよび出力アダプタを使用してオーディオ デバイスおよびビデオ デバイスをカードに接続します。これらのアダプタは、次のように使用できます：

- ビデオ デッキ、レーザーディスク プレーヤー、ビデオ カメラを接続して、コンピュータに映像を表示する。
- ビデオ カメラを接続し、プレゼンテーション、ウェブ ページ、またはサードパーティのビデオ会議システムで使用するビデオをキャプチャする。
- 大画面テレビに接続し、大勢でコンピュータ画面を観たり、大画面テレビでゲームを楽しむ。
- ビデオ デッキを接続し、プレゼンテーション、ゲーム、インターネットのページなどを録画する。

CD オーディオコネクタについては、48 ページを参照してください。

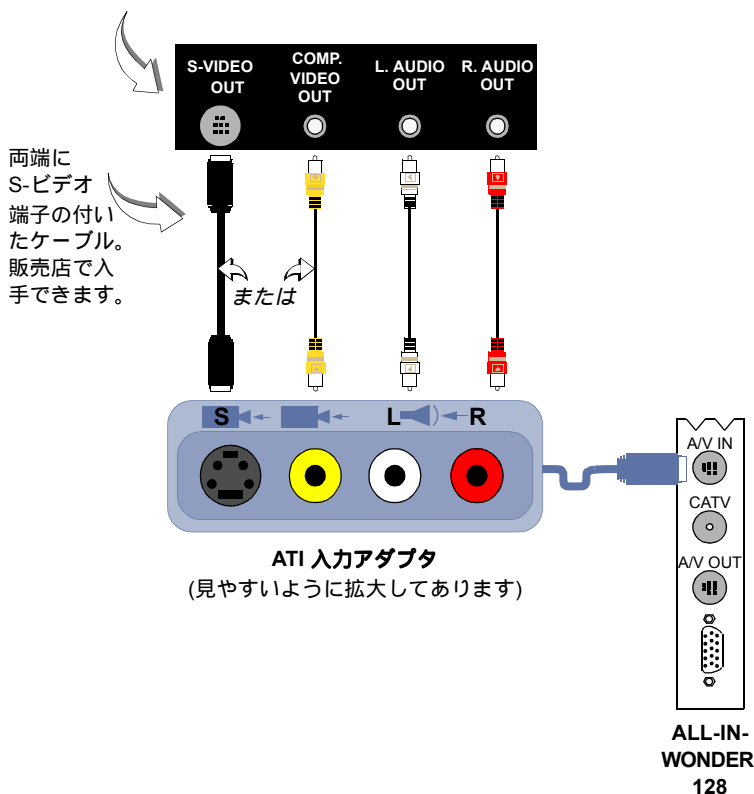


映画をコンピュータで鑑賞したり、映像をビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤーからキャプチャするには

ATI 入力アダプタを使用して、ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤーと ALL-IN-WONDER 128 カードを次のように接続します。



ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤーのオーディオおよびビデオ出力コネクタを次のように接続します。コンポジットビデオ出力または S-ビデオ出力を使用します。S-ビデオの方が良い画像が得られます。

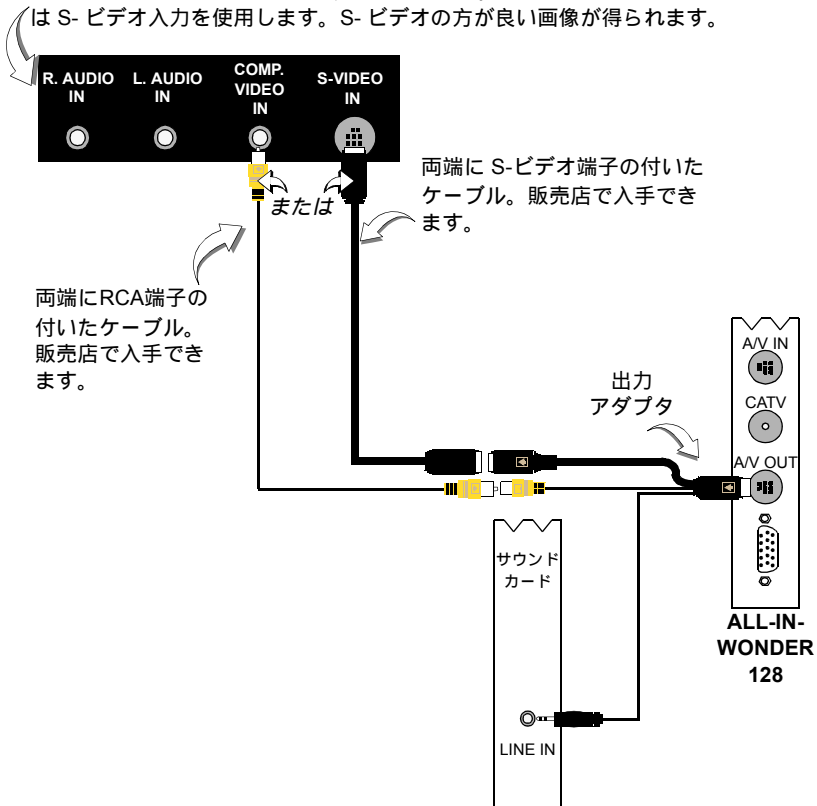


## コンピュータの出力をテレビに表示してビデオテープに録画するには

出力アダプタを使用して、テレビ、ビデオカメラ、ビデオデッキと ALL-IN-WONDER 128 カードを次のように接続します。




ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスク プレーヤーのオーディオおよびビデオ入力コネクタを次のように接続します。コンポジットビデオ入力または S-ビデオ入力を使用します。S-ビデオの方が良い画像が得られます。



## Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 のボリューム コントロール

正しいオーディオの性能を得るには、サウンドカードのライン入力がアクティブでなければなりません。Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 のボリューム コントロール パネルでライン入力設定を表示するには:


- 1 タスクバーの [スピーカー] アイコン  を右クリックします (通常は画面の右下にあります)。
- 2 [音量コントロールを開く] をクリックします。
- 3 [ライン入力] ボリューム コントロール スライダが表示されていない場合、[オプション] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。
- 4 [ライン入力] チェックボックスをクリックし、[OK] をクリックします。
  - [ミュート] チェックボックスが選択されている場合、チェックを解除してください。

タスクバーに [スピーカー] アイコンが表示されていない場合、次の操作を行ってください:

- Windows タスクバーで、[スタート] をクリックし、[設定] をポイントし、[コントロール パネル] をクリックします。
- [マルチメディア] をダブルクリックします。
- [オーディオ] タブで、[音量の調節をタスクバーに表示する] オプションをチェックします。

テレビ オーディオ入力用サウンドカード コネクタを選択するには

ATI マルチメディア センタのボリューム スライダで制御するミキサー スライダは、サウンドカード コネクタにより決まります。

- 1  [TV プレーヤー] コントロールパネルの [設定] ボタンをクリックし、[表示] タブをクリックします。
- 2 [初期化] ボタンをクリックし、[次へ] ボタンを 2 回クリックして [TV サウンド初期化ウィザード] を開きます。
- 3 ATI カードとサウンドカードの接続に使用しているオーディオ入力をクリックします。どのように接続されているかわからない場合は、各ソース (CD オーディオ、ラインイン、その他) をクリックして音を聞いてください。



## テレビ受信に関するヒント



- [TV チューナー] タブで、ケーブルまたはアンテナの正しい設定を確認してクリックしてください。
- 室内アンテナの受信状態を良くするには、アンプ付きモデルを使用して、できるだけモニタから遠ざけるようにしてください。
- ケーブル入力で問題がある場合、信号増幅器で状況を改善できることがあります。



## 第 3 章

# ALL-IN-WONDER 128 の使い方

ALL-IN-WONDER 128 のマルチメディア機能の包括的な内容については、カードに同梱されている *ATI マルチメディア センタ ユーザーズ ガイド* を参照してください。



本章の内容...

- [テレビを ALL-IN-WONDER 128 カードに接続する \(ページ 28\)](#)
- [TV Out の使い方 \(ページ 29\)](#)
- [コンピュータとテレビまたはビデオを接続する \(ページ 30\)](#)
- [ヨーロッパテレビ用 SCART コネクタを使用する \(ページ 32\)](#)

## テレビを ALL-IN-WONDER 128 カードに接続する

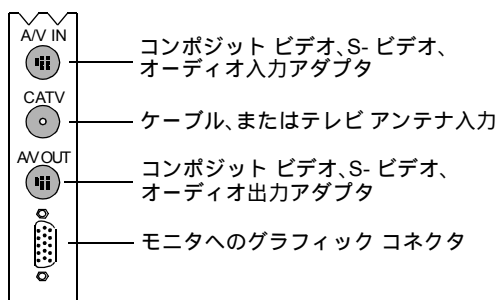
ALL-IN-WONDER 128 カードを使用すると、お手元のテレビをコンピュータのディスプレイとして接続することができます。ALL-IN-WONDER 128 カードを使用すると、次の事が可能になります:

- コンピュータからの情報を、NTSC または PAL 形式で直接テレビに出力できます (ALL-IN-WONDER 128 をお買い求めになった国により異なります)。
- コンボジットまたは S-ビデオ出力で接続できます。
- テレビとコンピュータのモニタに同時にイメージを表示できます。
- ゲーム、プレゼンテーション、映画鑑賞、インターネットの閲覧など、大画面で行いたいコンピュータ処理をテレビに出力できます。

グラフィック カードとテレビを接続するには

- 1 コンピュータとテレビの電源を切ります。
- 2 テレビが S-ビデオ接続または RCA ビデオ入力接続できるかどうかを調べます。
- 3 コンピュータの裏面を見て、グラフィック カードの位置を調べます (下の図を参照してください)。

ALL-IN-WONDER 128 のコネクタ



- 4 付属する出力ケーブルアダプタを ALL-IN-WONDER 128 の A/V OUT コネクタに接続します。

**注意**

TV 出力を有効にする前にテレビを接続してください。

- 5 S-ビデオ、または RCA コネクタを使って、コンピュータとテレビを接続します。
- 6 テレビとコンピュータの電源を入れます。  
ディスプレイがない場合、テレビ出力を有効にする必要があります。  
ケーブルの図およびオーディオ接続に関する詳細は、[入出力アダプタ](#) (ページ 21) を参照してください。

## TV Out の使い方

テレビ表示はゲームを楽しんだり、プレゼンテーションを行ったり、映画を鑑賞したり、インターネットをブラウズするのに最適です。以下のヒントを参考にして、TV Out 機能を最大限にご活用ください。

### ヨーロッパのお客様への重要な情報

ヨーロッパのコンピュータ モニタには、テレビ表示と同時に使用できないものがあります。ヨーロッパでテレビ表示を有効にすると、モニタとテレビのリフレッシュレートは 50Hz に設定されます。モニタがこのリフレッシュレートをサポートしていない場合、モニタに損傷を与えることがあります。

- モニタの説明書をお読みにになり、お使いになっているモニタが 50Hz のリフレッシュレートをサポートしているかどうかご確認ください。  
モニタが 50Hz のリフレッシュレートをサポートしていない場合 (またはわからない場合)、テレビをディスプレイとして使用するときは、**コンピュータの電源を入れる前に、モニタの電源を切ってください。**

テレビ表示を無効にする方法については、[テレビ表示を有効/無効にするには \(ページ 32\)](#) を参照してください。

ヨーロッパのテレビには SCART 接続を使用しているものがあります。SCART を使用している場合は、コンピュータをテレビに接続する前に、[ヨーロッパテレビ用 SCART コネクタを使用する \(ページ 32\)](#) をお読みください。



## コンピュータとテレビまたはビデオを接続する

コンピュータとテレビまたはビデオを接続するには、テレビ (またはビデオ) とカードをコネクタ ケーブルで接続します。ほとんどのテレビおよびビデオには、コンポジット ビデオ入力 (RCA 入力とも呼ばれます) が用意されています。新しいテレビおよびビデオには、S-ビデオまたは S-VHS と呼ばれる別の種類のビデオ入力を用意されているものもあります。S-ビデオによる接続は、コンポジット ビデオによる接続よりも高画質になります。

ケーブル入力しかない古いテレビを使用する場合でも、ビデオまたは RF 変調器 (ほとんどの電化製品店で入手できます) を使用してグラフィック カードとテレビを接続できます。

TV Out グラフィック カードとテレビまたはビデオを接続するには

- 1 コンピュータとテレビまたはビデオの電源を切ります。
- 2 グラフィック カードが正しくインストールされていることを確認します。

テレビ表示を使用するには、システムに拡張 ATI ドライバ (バージョン 6.00 またはそれ以降) がインストールされている必要があります。コンピュータへのカードの設置方法と拡張 ATI ドライバのインストール方法に関する情報は、「はじめに...」を参照してください。

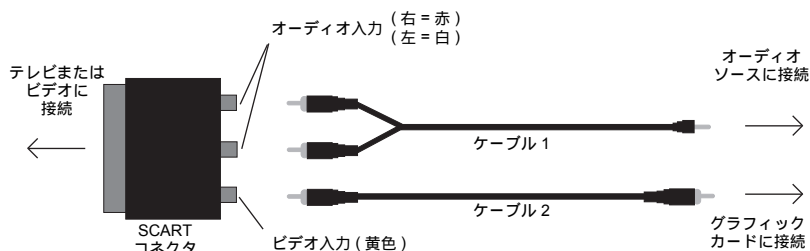
- 3 テレビまたはビデオで S-ビデオまたはコンポジット ビデオ接続のどちらを利用するか決定します。
- 4 コンピュータの背面を見てグラフィック カードの位置を確認します。S-ビデオまたはコンポジット ケーブルを使用して、ケーブルの一端をグラフィック カードに、もう一端をテレビまたはビデオに接続します。 ([ATI グラフィック カードとテレビまたはビデオの接続方法 \(ページ 31\)](#) を参照してください。)
- 5 コンピュータとテレビまたはビデオの電源を入れます。
- 6 テレビ表示のオン/オフを切り替えるには、[テレビ表示を有効/無効にするには](#) (ページ 32) を参照してください。

テレビに何も表示されない場合は、テレビをビデオ表示に切り替える必要があります。詳細は、テレビの説明書を参照してください。

テレビがビデオに接続されている場合、テレビをコンピュータのディスプレイとして使用できます。テレビとビデオの接続方法に関しては、ビデオの説明書を参照してください。



## ヨーロッパテレビ用 SCART コネクタを使用する



### SCART コネクタとコンポジット ケーブルの接続方法

SCART コネクタは、最も一般的な種類である、コンポジットビデオ形式のみをサポートしています。上のイラストは、SCART コネクタとコンポジット ケーブルの接続方法を示しています。

ご使用になっているテレビが S-ビデオ (S-VHS と呼ばれます) ビデオ入力をサポートしている場合は、S-ビデオ ケーブル (ほとんどの電化製品店で購入できます) を使用してください。S-ビデオによる接続は、コンポジット ビデオによる接続よりも高画質になります。

## TV Out の使用と調整

テレビ表示を有効/無効にするには

- 1 Windows<sup>®</sup> を起動します。
- 2 [スタート] をクリックします。
- 3 [設定] をポイントして、[コントロール パネル] をクリックします。
- 4 [画面] をダブルクリックします。
- 5 [ATI 画面] タブをクリックします。

*Windows<sup>®</sup> 98 ユーザーは、[設定] タブをクリックしてから、[詳細...] ボタンをクリックし、[ATI 画面] タブをクリックしてください。*

- 6 “テレビ” の横にある緑の [有効/無効] ボタンをクリックして、テレビ ディスプレイの有効/無効を切り替えます。
- 7 [OK] または [適用] をクリックして変更を保存します。

テレビ表示と [ATI 画面のプロパティ] ページの使い方を見るには、[ヘルプ] ボタンをクリックしてください。



## テレビ表示を有効にして Windows® を起動する

テレビ画面は、Windows® ロゴが表示されている間、一時的に表示が乱れます。これは一時的に発生する現象で、テレビ画面は数秒たつと正常に表示されるようになります。

起動時に、TV Out グラフィック カードは、テレビ表示のモード設定を順番に行います。処理には数秒かかりますが、この処理により、テレビ表示が正しく設定されます。

## モニタ vs テレビ表示

テレビをコンピュータのディスプレイとして使用するの、ゲームを楽しんだり、プレゼンテーションを行ったり、映画を鑑賞したり、インターネットをブラウズするのに最適です。しかし、この場合、モニタの表示が変化したり、つぶれたりします。これは、表示をテレビのサイズに合うように調整しているためです。モニタの表示を正常にするには、モニタのコントロールを使用して、サイズや位置の設定を行ってください。

固定周波数のモニタは、テレビ表示を有効にすると動作しなくなる場合があります。テレビ表示を有効にすると問題が発生する場合は、テレビ表示を無効にしてください。

## モニタ表示を調整する

テレビ表示が有効なときに、モニタの表示サイズが小さくなったり、中心がずれたりする場合があります。これらの現象は、テレビの表示が正しくなるよう必要な変更を行った場合に発生します。

モニタの表示のみを調整するには、[画面のプロパティ] ページ ([ATI 画面] ページの [モニタ] ボタンをクリック) の [調整] タブで利用可能なコントロールを使用します。テレビ表示のみを調整するには、[テレビ] ボタンをクリックします。

## テキストをテレビで表示する

テレビとコンピュータのモニタでは、異なる技術が使用されているために、標準的なコンピュータのテキストは、テレビでは小さく表示されます。この問題は、表示フォントを大きくすることで解決できます。

表示フォントを大きくするには

- 1 Windows<sup>®</sup> を起動します。
- 2 [スタート] をクリックします。
- 3 [設定] をポイントして、[コントロール パネル] をクリックします。
- 4 [画面] をダブルクリックします。
- 5 [ディスプレイの詳細] (Windows 98では設定) タブをクリックします。
- 6 [フォント サイズ] ボックスで、新しいフォント サイズを指定します。  
*Windows<sup>®</sup> 98 ユーザーは、[詳細...] ボタンをクリックしてからフォント サイズを指定してください。*
- 7 フォントのサイズをカスタマイズするには、[その他] を選択します。
- 8 [OK] をクリックして、[閉じる] をクリックします。[はい] をクリックしてコンピュータを再起動し、新しい設定を使用します。

## 歪みを減らす

テレビをコンピュータのディスプレイとして使用していると、テレビのスクリーンの左端および右端に歪みが生じる場合があります。この現象は、テレビと実行しているアプリケーションの組み合わせによって発生します。歪みを減らすには、水平サイズを大きくします。

水平サイズを大きくするには

- 1 Windows<sup>®</sup> を起動します。
- 2 [スタート] をクリックします。
- 3 [設定] をポイントして、[コントロール パネル] をクリックします。
- 4 [画面] をダブルクリックします。
- 5 [ATI 画面] タブをクリックします。

Windows<sup>®</sup> 98 ユーザーは、[設定] タブをクリックしてから、[詳細...] ボタンをクリックし、[ATI 画面] タブをクリックしてください。

- 6 [テレビ] ボタンをクリックします。
  - 7 [調整] タブをクリックします。
  - 8 水平画面のプラス (+) ボタンをクリックしてテレビ表示の水平サイズを大きくします。
  - 9 [OK] または [適用] をクリックして変更を保存します。
- 明るさを変更して歪みを減らすこともできます。

明るさを変更するには

- 1 Windows<sup>®</sup> を起動します。
  - 2 [スタート] をクリックします。
  - 3 [設定] をポイントして、[コントロール パネル] をクリックします。
  - 4 [画面] をダブルクリックします。
  - 5 [ATI 画面] タブをクリックします。
- Windows<sup>®</sup> 98 ユーザーは、[設定] タブをクリックしてから、[詳細...] ボタンをクリックし、[ATI 画面] タブをクリックしてください。
- 6 [テレビ] ボタンをクリックします。
  - 7 [明るさ] スライダーを左にドラッグして画面を暗くします。
  - 8 [OK] または [適用] をクリックして変更を保存します。

## ディスプレイ設定を変更する

コンピュータをテレビ表示のみが可能な場所へ移動した場合は、テレビ表示機能が有効になっていることを確認してください。テレビ表示を有効にするには、[テレビ表示を有効/無効にするには](#) (ページ 32) を参照してください。

ディスプレイ モードを 800x600 以上のモードに変更すると、仮想デスクトップが自動的に有効になります。仮想デスクトップが有効になっているとき、デスクトップのサイズは画面のサイズよりも大きくなります。ディスプレイは、移動可能なウィンドウになります。たとえば、ディスプレイ モードを 1024x768 モードに変更すると、デスクトップのサイズは 1024x768 に変更されます。デスクトップのすべての領域を表示するには、マウスを使用してウィンドウを上下左右にスクロールします。ディスプレイ モードをテレビ表示がサポートしているモードに変更すると、仮想デスクトップはオフになります。

## ゲームとアプリケーションを使用する

古いゲームやアプリケーションには、特定のディスプレイ モードで実行するためにグラフィック カードを直接制御しているものがあります。この場合、画面が自動的に表示されなくなったり、おかしく表示されてしまうことがあります (モニタには影響ありません)。ゲームを終了するか、システムを再起動すると、テレビ表示は元の状態に戻ります。

## 第 4 章

# Windows<sup>®</sup> 98 ユーザーの方へ

Windows<sup>®</sup> 98 では、ALL-IN-WONDER 128 ユーザーは多くのさまざまな新機能を利用することができます。



本章の内容...

- [Windows<sup>®</sup> 98 のマルチモニタ サポート \(ページ 38\)](#)
- [WebTV<sup>®</sup> for Windows \(ページ 39\)](#)
- [NetMeeting<sup>™</sup> 2.1 \(ページ 40\)](#)

## Windows® 98 のマルチモニタ サポート



複数のモニタと一台のテレビを同時に使用することができます。

Windows® 98では、モニタごとに別のPCIまたはAGPグラフィックカードをインストールすることで、同時に複数のモニタを使用することができます。マルチモニタでは、デスクトップを複数のモニタで表示したり、各モニタで別のプログラムを動作させたり、最新のゲームを複数のビューで表示させることもできます。また、モニタごとに異なる解像度や色数を設定することもできます。

Windows® 98では、一つのグラフィックカードが「プライマリ」グラフィックカードとして自動的に指定される点に注意してください。他のグラフィックカードは「セカンダリ」グラフィックカードとして指定されます。特定の3Dおよびマルチメディア機能は、「プライマリ」グラフィックカードでのみ実行できます。複数のグラフィックカードをインストールする場合は、次の点に注意してください：

- 同じシステムにPCIとAGPグラフィックカードをインストールすると、AGPグラフィックカードがセカンダリグラフィックカードになります。
- 同じシステムに複数のPCIグラフィックカードをインストールすると、番号の低いPCIスロットにインストールされているグラフィックカードがプライマリグラフィックカードになります。コンピュータにISAスロットも装備されている場合、一般的にはISAスロットから最も遠いPCIスロットがこれにあたります。スロットの選択についての詳細は、コンピュータのマニュアルを参照してください。

ATIカードのインストールとWindows® 98用拡張ドライバについての最新情報は、ATIインストレーションCD-ROMのREADMEファイルに記述されています。

### 注意

いくつかのマザーボードでは、AGPカードをプライマリグラフィックカードとして動作させることができます。この機能を有効にするためには、マザーボードのフラッシュBIOS（たとえばASUS、Intel）が必要です。マザーボードの製造元のウェブサイトなどで情報を確認してください。

## WebTV® for Windows

### 北米のみの機能

ALL-IN-WONDER 128 の最新のテレビチューナー機能は、Windows® 98 の新しい WebTV インターフェイスと完全に一致しています。インターネットを使用して、現在および将来放映される番組の情報を簡単にダウンロードすることができます。

インターネットに接続できない場合、同じ番組情報をケーブル経由でダウンロードすることもできます! WebTV は、テレビのスケジュールを制御し、対話型に設定を行うことができます。お気に入りの番組をもう見逃すことはありません!

### 注意

WebTV を ALL-IN-WONDER 128 が装備されているコンピュータで楽しむためには、**ATI 6.00 またはそれ以降のディスプレイドライバ**を使用する必要があります。

Windows は、ドライバがインストールされた後、システムを自動的に再起動します。

WebTVをWindows® 98システムにインストールするには

### 注意

WebTV と ATI マルチメディアセンタは同時に使用できません。実行する前に閉じてください。

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [設定] をポイントして、[コントロール パネル] をクリックします。
- 3 [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。
- 4 [Windows ファイル] タブをクリックします。
- 5 WebTV for Windows をダブルクリックします。  
*WaveTop Data Broadcasting と WebTV for Windows の両方がチェックされていることを確認してください。*
- 6 [OK] をクリックして、Windows® 98 が新しいコンポーネントをインストールすることを許可します。

インスタントリプレイやビデオキャプチャのような最新の機能には ATI マルチメディアセンタを、インタラクティブな番組案内とウェブへのアクセスには WebTV を使用することになるでしょう。

## NetMeeting™ 2.1

Windows<sup>®</sup> 98 の NetMeeting 2.1 は、マルチポイント データ カンファレンス用のインターフェイスと任意の Windows ベースのアプリケーションを仮想的に同調させる機能を提供しています。さらに、LAN またはインターネット上で高品質のビデオ会議を行うことができます。必要なものは、コンボジットまたは S-ビデオ出力が可能なデジタルカメラだけです。ALL-IN-WONDER PRO のビデオ入力ポートと接続したら、コンピュータをインターネット ビデオ電話として使用できます！

Microsoft NetMeeting をコンピュータにインストールするには

### 注意

NetMeeting  
を利用する  
ためには、  
Windows  
98 または  
RAGE 128  
ディスプレ  
イドライバ  
が必要にな  
ります。

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [プログラム] をポイントし、[Internet Explorer] をポイントし、[Microsoft NetMeeting] をクリックします。

NetMeeting インストール ウィザードが実行され、簡単なステップで使用するドライバを確認してきます。次のドライバを選択してください:

VfW MM 16-bit WDM Capture



## 第 5 章

# ヒントとトリック

この章では、ALL-IN-WONDER 128 の新しい活用方法について説明します。22 ページの説明に沿って、ビデオカメラを ALL-IN-WONDER 128 に接続してください。

ほとんどのビデオカメラとデジタルカメラには、ALL-IN-WONDER 128 上にリアルタイムに映像を送るためのコンボジットまたは S-ビデオ出力が用意されています。ATI マルチメディア センタのデジタル VCR 機能を使用すると、それらをスチル フレームおよびフルモーション クリップとしてキャプチャすることができます。



本章の内容...

- [ビデオ メール](#) (ページ 42)
- [ストップモーション アニメーション](#) (ページ 42)
- [セキュリティ カメラ](#) (ページ 43)

## ビデオ メール

ALL-IN-WONDER 128 を使ってビデオクリップをキャプチャし、電子メールに添付して家族や知人に送ることができます。

ビデオ ファイルのサイズは非常に大きいので、小さなサイズ - 240x160 またはそれ以下 - でキャプチャし、ALL-IN-WONDER 128 のビデオ圧縮機能を使用してサイズを更に減らします (ビデオとスチル イメージのキャプチャについては、*ATI マルチメディア センタ ユーザーズ ガイド*を参照してください)。

- Indeo 3.2 または 4.1 は、画質をほとんど落とすことなくファイル サイズを大幅に減らすことのできる最も一般的な codec (エンコーダ-デコーダ) です。Windows 95 / Windows 98 システムは、Indeo 3.2 を再生できます。
- ATI VCR 1.0 または 2.0 を使用すると、ビデオを瞬時に圧縮できますが、受信側のコンピュータがファイルを再生できるようになっていなければなりません。
- MPEG-1 も、ほとんどの Windows<sup>®</sup> および Macintosh<sup>®</sup> コンピュータで再生できる標準フォーマットです。

## ストップモーション アニメーション

TV プレーヤーのシーケンスをキャプチャする機能を使用すると、一連のスチルを録画して .AVI ムービーとして保存できます。この機能を利用して、"クレイメーション" のようなムービーを簡単に制作することができます。フレームのシーケンス (ストップモーション) を録画する方法については、*ATI マルチメディア センタ ユーザーズ ガイド*を参照してください。

## セキュリティ カメラ

ALL-IN-WONDER 128 には、非常に長い時間ビデオをキャプチャするための便利な方法が用意されています。もうテープの残り時間を気にする必要はありません! ALL-IN-WONDER 128 を低いビデオ キャプチャ フレーム レートに設定するだけで、一度に多くのハイクオリティなスチル イメージを自動的にキャプチャできます。詳細は、*ATI マルチメディア センタ ユーザーズ ガイド*を参照してください。

### 推奨設定

<b>codec</b>	ATI VCR 2.0
<b>サイズ</b>	320x240
<b>フレーム レート</b>	1 フレーム / 秒

## ストリーミング ビデオ

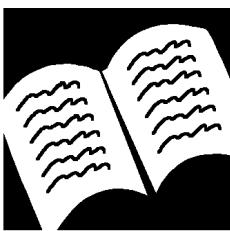
改良されたセキュリティ カメラは ALL-IN-WONDER 128 からインターネットヘリアルタイムにビデオを流すことができます。Real Networks<sup>TM</sup> (<http://www.real.com>) で、これを実行するためのソフトウェアを提供しています。



## 第 6 章

# リファレンス

本章では、ALL-IN-WONDER 128 に関するトラブルシューティングのヒントや仕様について説明します。



本章の内容...

- [トラブルシューティングのヒント \(ページ 46\)](#)
- [Compliance Information \(ページ 50\)](#)

## トラブルシューティングのヒント

問題が発生した場合は、次のトラブルシューティングのヒントを参考にしてください。より高度なトラブルシューティング情報については、お求めの販売元までお問い合わせください。

### 基本的なトラブルシューティングのヒント

- カードが拡張スロットにきちんと挿入されているかどうかをチェックしてください。PCI カードの場合、これでも問題が解決されない場合は、別の PCI 拡張スロットを使用してみてください。
- モニタ ケーブルがカードのコネクタにしっかりと固定されているかどうかを確認してください。
- モニタとコンピュータが電源に接続され、電源が正しく入っているかどうかを確認してください。
- Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 では、コンピュータにオンボードのグラフィック機能が搭載されている場合、マザーボードのグラフィック機能を無効にする必要があります。詳細は、コンピュータのマニュアルを参照してください。
- 拡張ドライバをインストールするときに正しいモニタが選択されていることを確認してください。
- 室内アンテナを使用している場合は、アンプ付きモデルの方が良い画像が得られます。電波の妨害を避けるため、コンピュータのモニタからアンテナをできるだけ遠ざけてください。
- ケーブルまたはアンテナ入力を分配すると、信号の質が落ちることがあります。最高の品質を得るには、ケーブルまたはアンテナを ALL-IN-WONDER 128 に直接接続してください。
- オーディオ カードのライン入力がアクティブになっているかどうかを確認してください ([Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 のボリューム コントロール](#) (ページ 24) を参照してください)。

## Windows® 95 / Windows® 98 のトラブルシューティングのヒント

Windows® 95 または Windows® 98 のトラブルシューティングのヒントは、タスクバーの ATI アイコンを右クリックして、[トラブルシューティング] を選択してください。

起動時に問題が発生した場合は、コンピュータを Safe モードで起動してください。

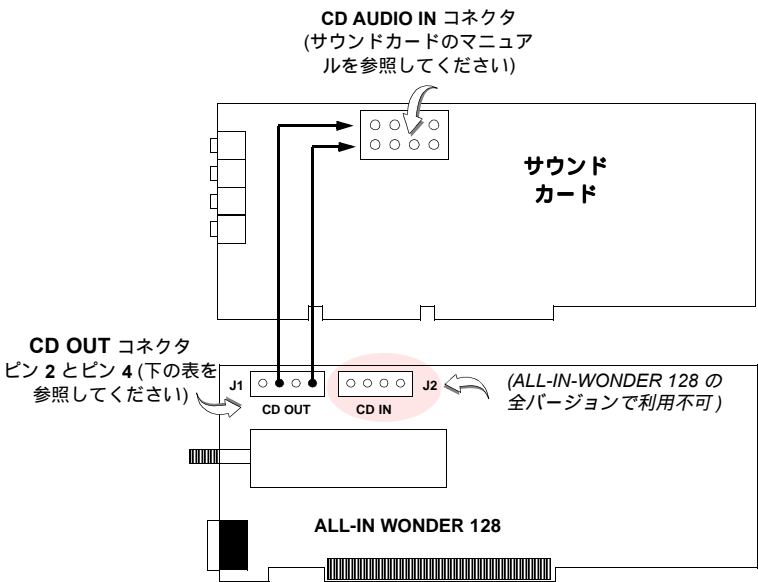
Windows® 95 / Windows® 98 を Safe モードで起動するには

- 1 コンピュータの電源を入れます。
- 2 Windows® 95 では、画面に「Starting Windows 95 ...」と表示されたら [F8] キーを押します。  
Windows® 98 では、画面に Windows 98 スタートアップメニューが表示されるまで [CTRL] キーを押したままにします。
- 3 Safe モードを選択します。
  - Windows® 95 / Windows® 98 の起動時に自動的に実行されるプログラムをすべて無効にしてください。
  - [画面のプロパティ] で、正しいモニタとディスプレイドライバが選択されているかどうか確認してください。詳細は、[スタート] メニューから [ヘルプ] をクリックして、ディスプレイに関するヘルプを参照してください。
  - メモリ マネージャが起動しているか、正しい設定がされているかどうかを確認してください。
  - ATI インストール CD-ROM のルートディレクトリにある Windows® 95 / Windows® 98 README ファイルに含まれている追加情報を参照してください。

オーディオが聞こえない場合は、サウンドカードのライン入力がアクティブになっているかどうか確認してください ([Windows® 95 / Windows® 98 のボリューム コントロール](#) (ページ 24) を参照してください)。

# CD オーディオ コネクタ

以下のイラストは、ALL-IN-WONDER 128 カードの CD オーディオ コネクタについて表示したものです。



この表は、ALL-IN-WONDER 128 カードの CD オーディオ コネクタのピンの割り当てをリストしたものです。

ALL-IN-WONDER 128	信号	ピン
J2	CD IN	Pin 1 - GND
J2	CD IN	Pin 2 - LEFT IN
J2	CD IN	Pin 3 - GND
J2	CD IN	Pin 4 - RIGHT IN
J1	CD OUT	Pin 1 - GND
J1	CD OUT	Pin 2 - LEFT OUT
J1	CD OUT	Pin 3 - GND
J1	CD OUT	Pin 4 - RIGHT OUT



## ATI マルチメディア センタを削除するには

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [設定] をポイントします。
- 3 [コントロール パネル] をクリックします。
- 4 [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。
- 5 リストから [ATI Multimedia Center] を選択します。
- 6 [追加と削除...] をクリックします。
- 7 [OK] をクリックします。

## 日本のユーザーの方へ...

- セカンダリ オーディオ プログラム (SAP) ステレオのサポートは日本ではご利用頂けませんのでご注意ください。

## Compliance Information

### FCC Compliance Information

ALL-IN-WONDER 128 complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Re-orient or relocate the receiving antenna.
  - Increase the separation between the equipment and receiver.
  - Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
  - Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- 
- The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to ensure compliance with FCC regulations.
  - Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

### Industry Canada Compliance Statement

ICES-003 This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la Classe B Respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

## CE Compliance Information

EMC Directive 89/336/EEC and Amendment 92/31/EEC, Class B Digital Device

EN 50081-1, Generic Emissions Standard for Residential, Commercial and Light Industrial Products

(EN 55022/CISPR 22, Limits and Methods of Measurement of Radio Interference Characteristics Information Technology Equipment)

*Warning: This is a Class B product. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.*

EN 50082-1, Generic Immunity Standard for Residential, Commercial and Light Industrial Products

(IEC 801-2, IEC 801-3, IEC 801-4)

Directive EMC 89/336/CEE et amendement 92/31/CEE, dispositif numérique de Classe B

EN 50081-1, Norme sur les émissions génériques pour les produits domestiques, commerciaux et industriels légers

(EN 55022/CISPR 22, Limites et méthodes de mesure des caractéristiques d'interférences radiophoniques, Matériel des technologies de l'information) *Mise en garde: ceci est un produit de Classe B. Il risque produire des interférences radiophoniques dans un environnement domestique auquel cas l'utilisateur peut se voir demandé de prendre des mesures adéquates.*

EN 50082-1, Norme sur l'immunité générique pour produits domestiques, commerciaux et industriels légers.

(CEI 801-2, CEI 801-3, CEI 801-4)

EMC Richtlinie 89/336/EEC und Änderung 92/31/EEC, Digitales Gerät der Klasse B

EN 50081-1, Allgemeiner Emissions-Standard für Haushalt- und kommerzielle Produkte sowie Erzeugnisse der Leichtindustrie

(EN 55022/CISPR 22, Beschränkungen und Verfahren der Messung von informationstechnischen Ausrüstungen mit Funkstörmerkmalen)

*Warnung: Dies ist ein Erzeugnis der Klasse B. Dieses Erzeugnis kann Funkstörungen im Wohnbereich verursachen; in diesem Fall können entsprechende Maßnahmen seitens des Benutzers erforderlich sein.*

EN 50082-1. Allgemeiner Unempfindlichkeits-Standard für Haushalt- und kommerzielle Produkte sowie Erzeugnisse der Leichtindustrie

(IEC 801-2, IEC 801-3, IEC 801-4)



# 索引

## A

AGP 12

ALL-IN-WONDER 128

Compliance Information 50

ATI マルチメディア センタ

Windows 95/98 で開く 20

アンインストール 49

ATI マルチメディア センタ ユーザー  
ズガイド 10

## C

CD オーディオ コネクタ 48

## N

NetMeeting 2.1 40

## P

PCI 12

PCI / AGP グラフィック カード 38

## R

Readme ファイル 9

## S

SCART コネクタ 32

S-ビデオ 22

## T

TV Out 29

## W

WebTV for Windows 39

Windows 95/98 のボリューム コント  
ロール 24

Windows 98

NetMeeting 2.1 40

WebTV 39

プライマリ/セカンダリ グラ  
フィック カード 38

マルチモニタ サポート 38

## え

映画をコンピュータで鑑賞する 22

映画をコンピュータで鑑賞してビデ  
オをキャプチャする 22

## お

オンライン ヘルプ 9

オンライン マニュアル 10

## こ

コンピュータの出力をテレビで表示  
する 23

コンピュータの出力をビデオテープ  
に録画する 23

コンポジット ビデオ 22

## さ

サウンド カード コネクタ

テレビ オーディオ入力用に選択す  
る 24

## す

ストップモーションアニメーション  
42

ストリーミング ビデオ 43

## せ

セカンダリ オーディオ プログラム

日本でのステレオ サポート 49

セキュリティ カメラ 43

## て

テレビ

ALL-IN-WONDER 128 に接続する  
28

コンピュータの出力を表示する  
23

受信のヒント 25

テレビオーディオ入力用サウンド  
カード コネクタを選択する 24

と

ドライバ

ATI Web サイトからダウンロード  
する 20

トラブルシューティングのヒント 46

CD オーディオ コネクタ 48

Windows 95/98 47

に

入出力アダプタ 21

映画をコンピュータで鑑賞してビ  
デオをキャプチャする 22

コンピュータの出力をテレビで表  
示する/ビデオテープに録画す  
る 23

は

ハードウェアとソフトウェアのイン  
ストール 11

入出力アダプタ 21

ハードウェアのインストール 12

ひ

必要なシステム環境 8

ビデオ メール 42

ビデオ圧縮 42

ビデオ圧縮 42

ビデオのキャプチャ 22

ヒントとトリック

ストップ モーション アニメー  
ション 42

ストリーミング ビデオ 43

ビデオ メール 42

セキュリティ カメラ 43

ふ

プライマリ/セカンダリ グラフィッ  
ク カード 38

ほ

ボリューム コントロール 24

ま

マルチモニタ サポート 38